

# 柏市子ども・子育て支援事業計画

がスタートします

支援の **量** を拡充！

支援の **質** を向上！

幼児期の学校教育や保育、地域の様々な子育て支援の量の拡充や質の向上を進めます。

保育の場を増やし、待機児童を減らして、子育てしやすい、働きやすい社会にします。

幼稚園と保育園のいいところをひとつにした「認定こども園」の普及を図ります。

平成27～31年度の5年間の子ども・子育て支援に関する取り組みをまとめた計画です。

## 基本理念

「子どもの育ち」と「子育て」を  
優しく見守り、支え合うまち かしわ

人に優しくされた経験のない子どもは、人に優しくできる大人には育たないといわれています。

子どもや子育て家庭に対する支援に取り組むことは、将来、大人になった今の子どもたちが、未来の子どもたちを支援することにつながるはずです。

つまり、子ども・子育て支援は、未来への投資にほかなりません。

柏市の未来を担う子どもたちが、健やかに成長でき、また、安心して子育てができるよう、この基本理念に基づいた取り組みを、みんなで進めていきます。

## 柏市子ども・子育て支援事業計画 <概要版>

平成27年3月

柏市こども部子育て支援課 〒277-8505 柏市柏5丁目10番1号  
電話 04-7167-1111 (代表)

詳しい内容を知りたい方は

<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/070900/p022613.html>

### 教育・保育

H29までに潜在需要も含めた待機児童の解消を目指します。

- ◆2号認定(※1)定員数  
3,000人(H26)⇒3,814人(H29)
- ◆3号認定(※1)定員数  
2,100人(H26)⇒2,909人(H29)

### 一時保育

急な用事や短期のパートタイム就労など、子育て家庭の様々なニーズに合わせて、保育園などで一時的に子どもを預かります。

- ◆延利用者数  
18,589人日/年(H25)  
⇒22,296人日/年(H31)

### 地域子育て支援拠点事業(※2)

身近なところで、気軽に親子の交流や子育ての相談のできる場所を増やします。

- ◆実施箇所数  
21か所(H25)⇒24か所(H31)

### 放課後児童クラブ (こどもルーム)

42校ある小学校のうち41校で実施します。

- ◆実施校数、定員数  
40小学校(H26)  
⇒41小学校、2,455人(H31)

### 利用者支援[新規]

教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の利用について情報収集を行うとともに、それらの利用に当たっての相談にコーディネーターが応じるものです。

- ◆実施箇所数  
3か所(H31)

### 病児・病後児保育

病気や病後の子どもを、保護者が家庭で保育できない場合に、病院・保育園などに付設されたスペースで預かります。

- ◆実施箇所数  
1か所(H26)⇒2か所(H31)

### ファミリー・サポート・センター

子どもの預かり等の援助を受けることを希望する方と、援助を行うことを希望する方との相互に助け合う活動に関する連絡、調整を行います。

- ◆延利用者数  
7,588人日/年(H25)  
⇒11,900人日/年(H31)

計画の着実な推進のために、毎年度、点検・評価を実施します。

※1 子ども・子育て支援新制度では、認定こども園、幼稚園、保育園等を利用する場合、次の区分に基づく認定を受けていただきます。  
【1号認定】満3歳以上の教育を希望する(保育の必要性がない)就学前の子ども  
【2号認定】満3歳以上の保育を必要とする就学前の子ども  
【3号認定】満3歳未満の保育を必要とする就学前の子ども  
※2 平成27年3月時点で柏市内では、主に認定こども園・幼稚園・保育園に併設する形で実施するもの(「地域子育て支援センター」と、児童センター内で実施するもの)があります。

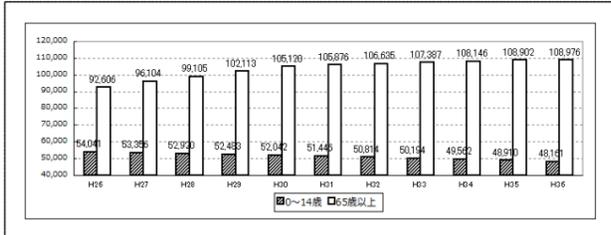
# 柏市の子育てを取り巻く現状と課題

## 少子高齢化が進行しています

### ■課題

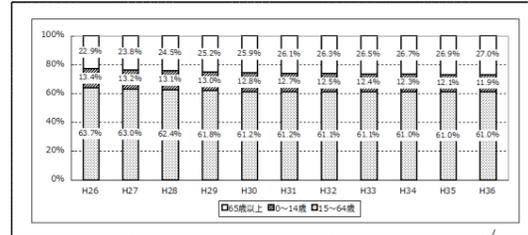
- ① 遊びの機会の減少
- ② 地域の重要性

【年少人口及び老年人口の推計】



少子高齢化が進行します。

【年齢構成別人口割合の推計】



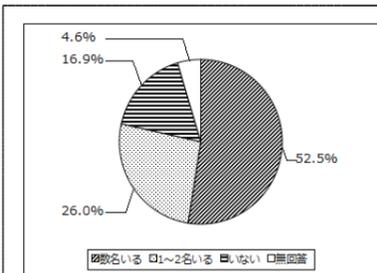
地域との関わりが強い子どもと高齢者の割合が大きくなります。

## 核家族化、地域のつながりの希薄化が進んでいます

### ■課題

- ③ 子育ての孤立化
- ④ 子育てに係る不安や負担

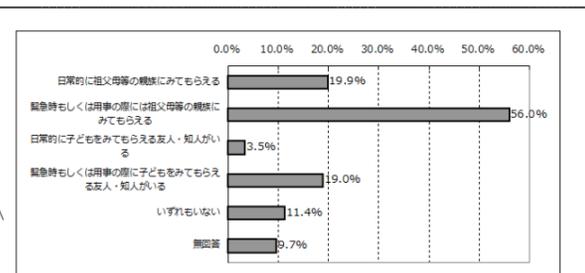
【子育て仲間の有無】



子育て仲間がない人が2割弱います。

緊急時などに困難な状況に陥る可能性のある保護者が一定数いると考えられます。

【子どもをみてもらえる親族、知人等の有無】



# 柏市子ども・子育て支援事業計画の施策体系

## 施策展開の方向1

子ども・子育て支援を通じてみんなが成長できるよう、地域環境を充実させる

地域の社会資源の育成・充実や相互のネットワークづくりを推進するとともに、世代や立場を超えて子ども・子育て支援に対する理解が進むような環境づくりを推進します。

### 施策1-(1) 子育て・親育ちの環境づくり

- ①親子で交流できる場の充実
- ②子育てに対する意識啓発
- ③各種子育て支援活動の支援

### 施策1-(2) 子育て支援ネットワークの構築

- ①支援団体(支援者)のネットワーク構築
- ②支援団体(支援者)の育成

### 施策1-(3) ワーク・ライフ・バランスの推進

「柏市男女共同参画推進計画」に基づく取組

## 施策展開の方向2

生き生きと子育てができるよう、きめ細かな支援を行う

子育ての不安や負担の軽減を図るとともに、配慮を要する子ども・子育て家庭が安定した生活を送れるよう、それぞれの状況に寄り添った支援を行います。

### 施策2-(1) 情報提供・相談体制の充実

- ①情報提供体制の充実
- ②利用者支援事業の実施
- ③相談体制の充実

### 施策2-(2) 子育て家庭の負担の軽減

- ①一時的な預かりの充実
- ②経済的負担の軽減

### 施策2-(3) 児童虐待の防止

「柏市における児童死亡事例の検証結果報告書」に基づく取組

### 施策2-(4) 障害のある子どもへの支援

「ノーマライゼーションかしわプラン」に基づく取組

### 施策2-(5) ひとり親家庭の自立支援

「柏市ひとり親家庭等自立促進計画」に基づく取組

## 共働き家庭の増加が今後も続きます

### ■課題

- ⑤ 保育需要の増大
- ⑥ 乳幼児期の教育・保育の質の確保・向上

【母親の就労状況】

	フルタイム	フルタイム(休業中)	パート等	パート等(休業中)	未就労
H20	13.6%	3.5%	17.6%	—	61.1%
H25	15.8%	8.5%	14.6%	1.1%	58.3%

母親の就労は増えており、中でもフルタイムの増加が目立ちます。保育需要は今後も増大すると想定されます。

【国基準待機児童数の推移】

年度	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4
待機児童数	183人	154人	133人	117人	39人

待機児童数は減少してきていますが、更なる取り組みが必要です。

## 施策展開の方向3

子どもたちが健やかに成長できるよう、質の高い教育・保育を提供する

教育・保育の安定的な提供体制を学童期の放課後対応も含めた形で確保するとともに、専門性の向上などにより、教育・保育の質を担保します。

### 施策3-(1) 教育・保育の計画的整備

- ①教育・保育施設及び地域型保育事業の計画的な整備等
- ②認定こども園の普及
- ③放課後児童(主に小学生)の居場所の確保

### 施策3-(2) 教育・保育の質の確保・向上

- ①幼稚園教諭・保育士の質の向上等
- ②幼稚園教諭・保育士の確保
- ③教育・保育施設及び地域型保育事業の相互の連携
- ④幼保小連携の推進